

(中川ひろしの教育・子育て支援)

鯉のぼりが揚がるまちに！！

「何年かぶりに鯉のぼりが揚がった」地区のお年寄りが涙を流して喜んだそうです。この逸話に今の大竹がよく現れています。

子ども達が元気にのびのびと育ち、若い働き盛りが住みたいと思う安全・安心の大竹市にしたいと思います。

保育所に通っていない子どもたちとその親の支援

6歳未満で保育所に通っていない子ども達が半数以上います。

お母さんが子育て中に一番孤独になるのは、出産後から子どもが3歳未満の頃だそうです。新米のお母さんが、相談したり、ちょっとした話し相手がいたり、息抜きをする場を用意しました。

- 1) 子育て支援センターと松ヶ原子ども館の開設
- 2) 保育所での一時保育の実施

どちらのサービスもお母さんたちに喜んでもらい、利用者も増えています。これからも「お母さんと子ども達の幸せ」のために子育て支援センターの増設に力をいれます。

	平成 5 年	平成 13 年	平成 18 年
6歳未満の児童数	2,023 人	1,571 人	1,348 人
保育所未入所児童数	1,317 人	909 人	758 人

働く親の子育て支援

働くお母さんたちの子育て支援はとても大切と考え、保育サービスの向上をめざしました。民間委託されたさかえ保育所もお母さんたちに好評です。年末保育や一時保育など公立保育所のサービスも向上しています。今後は病後児保育の早期実現をめざします。

区分	平成 13 年	平成 18 年
施設数	10 (公7、民3)	8 (公5、民3)
0歳児保育	3 (公1、民2)	4 (公1、民3)
一時保育	2 (民2)	5 (公2、民3)
障害児保育	全施設	全施設
年末保育	未実施	3 (公1、民2)

